

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：刑事警察費

事業名 **新** 暴力団対策強化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 刑事部 組織犯罪対策課 電話番号：058-271-2424 (内 4421)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,150千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,150	0	0	0	0	0	0	0	1,150
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

暴力団は、繁華街、住宅地を問わず、拳銃を使用した事件を起こす等、目的達成のためには手段を選ばない凶悪性がみられ、県民生活の安全を脅かすものであり、県警察においては、暴力団犯罪の取締りをはじめ暴対法の運用、暴力団排除活動等を推進しているところである。

また、全国的に暴力団の対立抗争が激化し、岐阜県においても県公安委員会が暴対法に基づき、対象団体を「特定抗争指定暴力団等」に指定して、警戒区域（岐阜市）内での活動を規制している中、次回開催の「暴力追放岐阜県民大会」が30周年の節目を迎えるにあたり、県内の暴力団排除の機運を一層高めていくため、また、コロナ禍における確実な開催を実施しようとするものである。

(2) 事業内容

岐阜県暴力追放県民大会の開催

(3) 県負担・補助率の考え方

県内の暴力追放に関する知識の普及や暴排意識の高揚を図り県民の安全

安心のために要する経費であるため県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	365	コロナ対策用消耗品費、広報用ポスター印刷費（コロナ対策 QRコード提示）
使用料及び 賃借料	785	暴力追放大会にかかる会場及び付属設備の使用料、サーモグラフィカメラ等の賃借料
合計	1,150	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
II-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進
- 岐阜県暴力団排除条例
第4条 県の責務（暴力団の排除に関する施策の総合的な推進）

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和3年度の30周年特別事業として、岐阜県暴力追放県民大会を暴排活動への関心が高まる岐阜市にある国際会議場において開催し、県下の暴力団排除機運の醸成を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)			(H)	%
	(H)			(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

暴力追放に向けた地域・職域暴力排除団体等への支援や組織犯罪対策に関する事業であり、目標設定は困難である。

（前年度の取組）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>暴排活動への関心が高まる岐阜市において、「岐阜県暴力追放県民大会」を収容能力の高い国際会議場で開催することは、県下の暴力団排除機運の醸成を図る上で、事業の必要性は高い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

--

(次年度の方向性)

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	
--	--